

チャレンジ！！オープンガバナンス 2017 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注1)	No.	タイトル	自治体名
	- (事務局用)	データ活用による八戸市のプロモーションについて	八戸市
アイデア名 (注1) (公開)	はちのへ ばすりっく		

(注1) 地域課題タイトルは、COG2017 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

(注2) アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。

1. 応募者情報

チーム名 (公開)	B6 (びーしっくす)		
チーム属性 (公開)	<input type="checkbox"/> 1. 市民によるチーム	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 学生によるチーム	<input type="checkbox"/> 3. 市民、学生の混成によるチーム
メンバー数 (公開)	6 名		
代表者情報	氏名 (公開)	平山 聖	
メンバー情報	氏名 (公開)	中村 友祐、上野 美寿希、小沢 桜 鈴木 佐也佳、高橋 咲弥	

(注意書き) ※ 必ず応募前にご一読ください。

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2017_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2017 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。 admin_padit_cog2017@pp.u-tokyo.ac.jp

<応募内容の公開>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 公開条件について：
「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。
(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)
4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
5. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。

<知的所有権等の取扱い>

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、や知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。
7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

<チームメンバー名簿>

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。)

2. アイデアの説明（公開）

（1）アイデアの内容、（2）アイデアの論拠、（3）実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

（1）アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれが、何を、どこで、いつ、どのように、する公共サービス（活動）なのか、これらの要素を入れて内容そのものをわかりやすく示してください。1 ページ以内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

市民がバスを利用して休日に市内を観光しながら気軽に

楽しめるサービス

八戸は観光資源が豊富なことで有名ですが、意外と知られていないのが『銭湯の多さと利用率の高さ』です。

たくさんの観光スポットを自力で回るのは大変だし、ゆっくりできない…。

八戸市民なのに八戸のことを知らない…。

そんな方におススメの観光サービス！それが

「はちのへ ばすりっく」

* ばすりっくとは…

銭湯を英訳すると Public bath となります！

そして、今回利用するバス「bus」を掛けて ばすりっく！

…という造語です

八戸市民がより地元を好きになる。そんなプランにしたいと考えています！

一か月ごとに巡るスポットを変え、何回利用して楽しめるプランも計画しています。

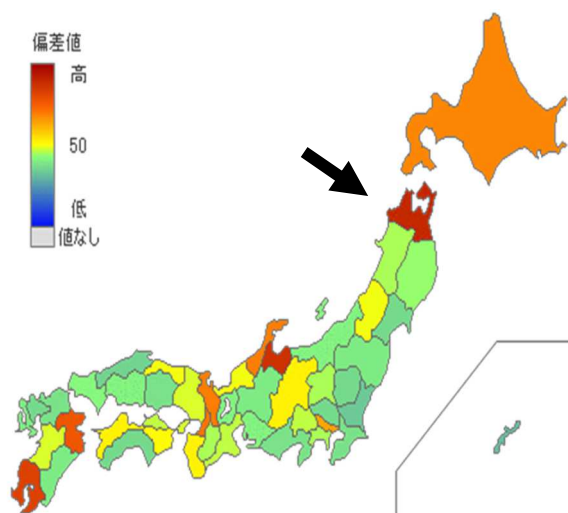
(2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアなのかの理由付け）について、それをサポートするデータ（統計類の数値データやアンケート・インタビューなどの定性データ）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつつ、2 ページ以内でご記入ください。データ類は出所を明らかにしてください。

八戸は銭湯が多い！

都道府県別統計とランキングで見る県民性 銭湯数 [2014 年第一位 青森県]

<http://todo-ran.com/t/kiji/15387>



銭湯数ランキング

「並替」の右横の「北/南」「降順/昇順」をクリックすると並べ替え表示します。

順位	都道府県	銭湯数		偏差値
		総数	人口10万人あたり	
並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順	降順 昇順
1	青森県	111軒	8.40軒	78.53
2	富山県	86軒	8.04軒	76.73
3	鹿児島県	123軒	7.37軒	73.48
4	大分県	76軒	6.49軒	69.14
5	大阪府	509軒	5.76軒	65.56
6	京都府	146軒	5.59軒	64.74
7	石川県	64軒	5.54軒	64.46
8	北海道	284軒	5.26軒	63.10
9	東京都	624軒	4.66軒	60.15
10	和歌山県	30軒	3.09軒	52.45

参考文献 1)

このデータを見てわかるように、青森県は銭湯が多く、利用率がとても高いです！
特に八戸には、銭湯が多く朝早くから営業しているところもあります。

朝早くに営業している理由は、港から帰ってきた漁師さんが冷えた体をすぐに温められるようにするためだと言われています。

そんな魅力いっぱいの八戸の銭湯と魅力たくさんの観光資源を組み合わせるバスで巡ろう！というのがこの「はちのへ ばすりっく」です！！！！！！

八戸は観光資源も多いよ！

八戸には観光資源となるものがたくさん！美味しいものもあれば綺麗なところもたくさん！

そんな時にほっと一息つきながら様々なスポットを巡ることができるプランがあれば、八戸の魅力もより深く味わえる！！

※バスである必要性※

八戸の交通手段で欠かせないものといえば**自家用車等の自動車類**。

しかし、高齢者や妊婦さんは気軽に自家用車での移動はできません。

そこで、タクシーより安価で気軽に利用できるバスを採用しました。

また、自家用車では行きにくい

(駐車場が少ない、運転手となるお父さん等がお酒の飲みながら巡りたい) ところにも
気軽に行くことができるようになっています。

※巡るスポットの一例※

○観光客等の来館数が少ないところ（統計調査で調べる）と協力して、巡るスポットとしてプランを立てる。

○冬になると雪や寒い等の影響で来館数が少なくなるので、バスを利用して足を運びやすくさせる。

八戸市の月別観光客数

	1月	2月		5月		8月							
八戸市	317,060	314,139	429,448	564,457	963,490	495,534	632,191	978,037	666,895	593,511	544,577	487,124	6,986,463

参考文献 2)

<参考文献>

1) odomon. 都道府県別統計とランキングで見る県民性. <<http://todo-ran.com/t/kiji/15387>>

2) 青森県観光国際戦略局. 平成 27 年青森県観光入込客統計.

<<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kkokusai/kanko/files/H27toukei.pdf>>

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを**実現する主体**、アイデアの**実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）**の大きな規模とその現実的な調達方法（制約がある場合にはその解決策を含む）、アイデアの**実現にいたるプロセスとマイルストーン**等、アイデア実現までの大きな流れについて、**2 ページ以内**でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

☆必要なヒト☆

協力してくれる自治体

→銭湯の主

バスのガイド

お昼を提供してくれる店→八戸市内の有名店

これらを月 1 交換で提供してくれる自治体

☆必要なモノ☆

広告

市営バスでのアナウンスや紙面での広告

ビラや回覧板での広告

→八戸市民にプランがあることを意識づける

ネット広告・動画再生時の広告

→八戸市外の人に八戸の魅力を短時間でアピールし興味を持たせる

インスタグラム等の SNS

#

☆必要なカネ☆

バスの運営費

協力して下さる自治体への支援金

広告料

私たちがすべきこと

- ① 八戸の有名な銭湯、観光スポット、食事場所をリサーチする
- ② 仮プランを5つほど考える
- ③ 各自治体に協力していただけるよう申請する
- ④ OK だった場合→ プランの内容を相談しながら充実させていく
NO だった場合→ 練り直し、再度頼みに行く
- ⑤あとは頑張るのみ！

EX

☆八戸市営バスで今現在温泉等の公共浴場に停車する駅は「長寿温泉前」のみです。しかし、付近にはおいしい食べ物が食べられる場所や観光スポットがたくさんあります。そこを巡るプランを吸うパターン用意し、バス内でピラとして配れるようにする。